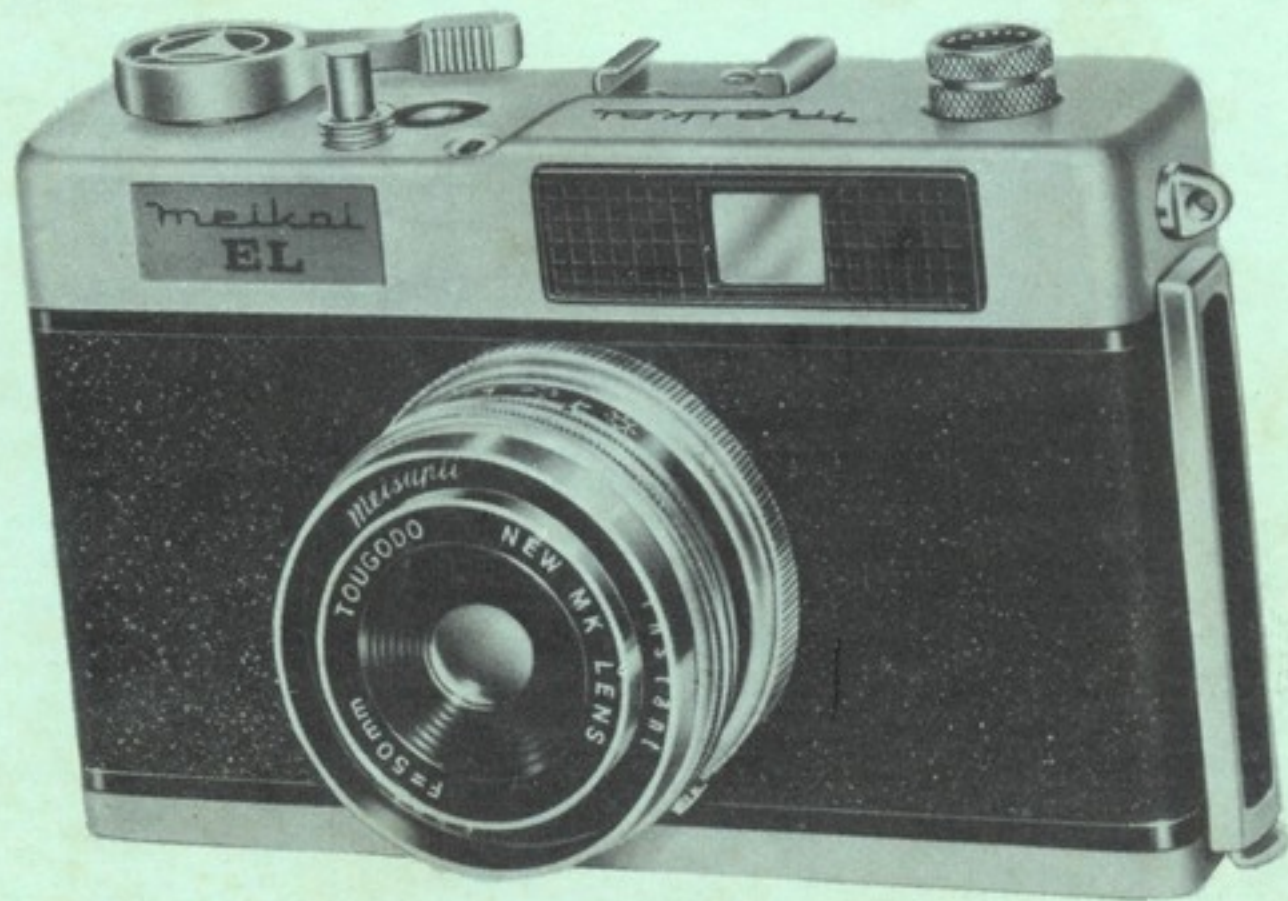


メイカイ〈EL〉



使用明説書

■ 機構と性能 ■

フィルム……35mm標準サイズ(24×36)

レンズ……1:8 F=50

カラー撮影可能

シャッター……インスタント方式

二重露出防止装置

絞 り……虹彩式

ファインダー……透視式

シンクロ……オープン フラッシュ

セルフタイマー使用可能

巻 上 げ……レバー式

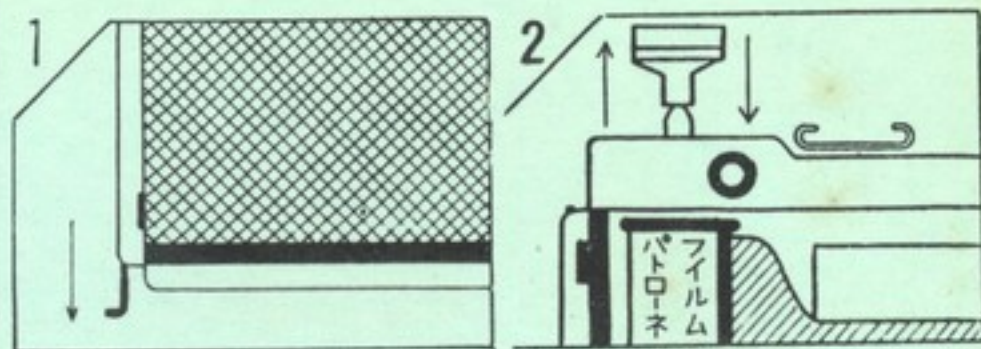
巻上げ完了表示装置付

巻 戻 し……ノブ式

フィルム……順算式

カウンター……順算式

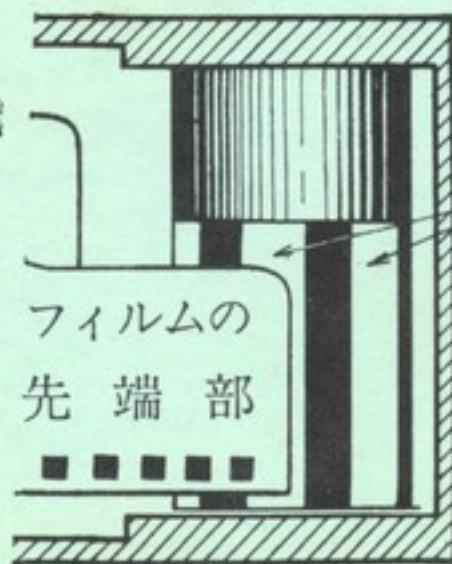
フィルムの入れ方



まず裏ぶたを開
けます。

つぎにフィルムを入れ
巻き戻しノブを元通り
押しさげます。

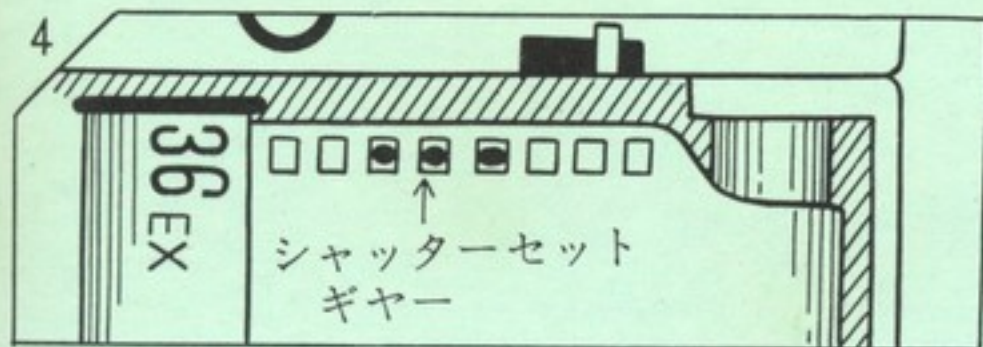
3



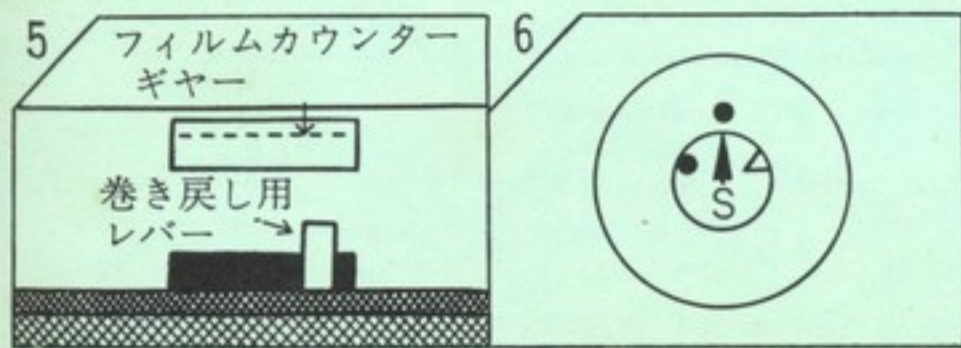
そこで巻き取りス
プールのミゾ(縦
に6スジある)の
どれにでもフィル
ムの先端をさしこ
むだけで完全な巻
き取りが行われま
す。

フィルム
さしこみのミゾ

撮影の準備



巻き上げレバーを軽く止まるところまで巻くとストップ表示の赤シグナルが出ますから、そこでフィルムのパーフォーレーションが完全に中央のシャッターセット・ギヤーにかかったのをたしかめてから裏ぶたを閉じます。つぎにフィルムカウンターのギヤーを指でまわしてSの記号に合わせます。



ここで空写しを3回して、4回目を巻くとフィルムカウンターの数字が1になります。これで第1コマの撮影準備ができたのです。空写しの時も、正確に一回シャッターを押したら一回巻き上げるという操作を正しく繰り返してください。もしシャッターがきれない時があれば、それは巻き上げが不完全で完了表示の赤シグナルが出ないはずですから赤シグナルが出るまで巻いて下さい。フィルムカウンターは順算式で、1コマ写すごとに1. 2. 3. ……と数字が回転してゆきます。

二重露出防止＝一度シャッターをきると、また巻き上げない限り続いて二度はきれませんから、二重に写る心配はありません。

巻き過ぎ防止＝1コマ分巻き上げられ

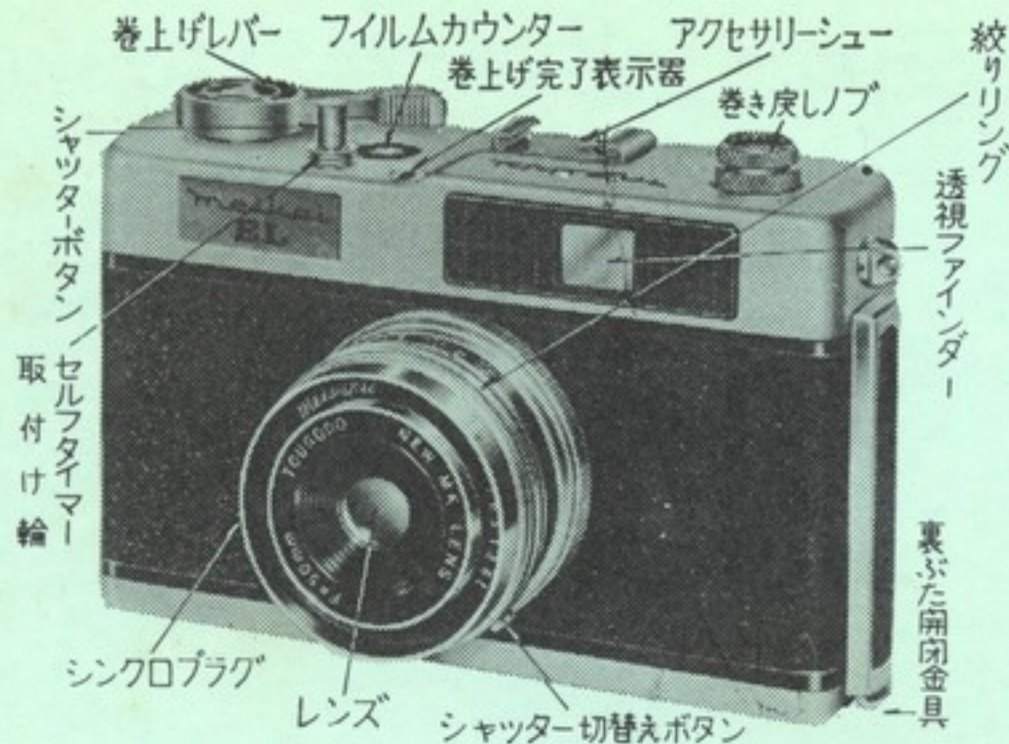
れば自動的に巻き上げは停止しますし、同時に完了表示の赤シグナルが出ますから巻き過ぎのおそれもありません。

写し方

最もスピーディに撮影ができるよう、ワンタッチ方式になっていますから、距離やシャッタースピードを全然考えず、ただ絞り数字だけを天候その他の条件に応じて合わせておけば、あとはファインダーを後方の小穴から前方の角わくを透して正しく被写体をのぞき、好きな構図に決めてシャッターボタンを押すだけでいいのです。

フィルムの出し方

1本のフィルムを写し終わったら、第5図に示されている巻き戻し用レバーを指で左方に（ふつうこのレバーの頭は中央に出ている）押しつけ、そのまゝ指を離さずに巻き戻しノブを赤い矢印の方向に巻き返してください。全部巻き戻されればカウンターの数字は元通りSの記号に戻っている筈です。さらになお二三回巻きつけますとフィルムの先端がスプールからはずれ、急にスーツと軽い手ごたえになりますから、そこではじめて裏ふたを開けて、入れた時の要領でフィルムを取り出してください。巻き戻しノブは一段軽く止まるところ（約4ミリ位）まで抜き上げると、巻き戻しの操作がらくにできます。



■ 注 意 ■

1. フィルムの出し入れは直射光下を避けてください。
2. 写しはじめたら、途中では絶対に裏ぶたを開けないでください。

フラッシュ撮影

夜間や暗い所で写す時は、フラッシュガンの足をアクセサリシューにさしこみ、コードをシンクロプラグにつないで、あとはシャッターを記号に合わせて

ボタンを押せばよいのです。閃光球はM級を使って下さい。

- ◎ フィルム巻上げの途中で指がはずれたりして正確な巻き上げが出来なかつた場合、二度目に巻き足しをするときは、少し巻くだけで必ずレバーが軽く止まる箇所があり、そこまで巻けば巻き上げ完了表示の赤シグナルが出ますから、そこで巻き上げを停止して下さい。それ以上強い力で無理に巻き上げを強行すれば装置を破損します。

シャッターと絞りの記号を分りやすいお天気マークに改良しましたので、写す時はこの露出表をご利用ください。

★ 改正簡易露出表 ★

	晴天	半晴	くもり	フラッシュ
絞り				
シャッター				

● 冬季、光線の弱い時は、晴天でも半晴に合わせてください。

製造元

有限会社 東郷堂

国内代理店

有限会社 明興社

東京都千代田区神田多町2の9
TEL. (251) 1334・3049